

## I 近年の特別支援教育に関する動向

### 特別支援学校新学習指導要領の改善の方向性

(平成29年4月)

- 1 学びの連続性を重視した対応
- 2 一人一人に応じた指導の充実
- 3 自立と社会参加に向けた教育の充実

■国連総会において、障害者の権利に関する条約(障害者権利条約)を採択(平成18年12月) ■特別支援教育の本格的実施(平成19年4月) ■改正障害者基本法施行(障害者権利条約対応)(平成23年8月) ■共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進(報告)(平成24年7月) ■就学制度改正(平成25年9月) ■障害者権利条約批准(平成26年1月) ■障害者の差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)施行(平成28年4月) ■特別支援学校幼稚部教育要領及び小学部・中学部学習指導要領告示(平成29年4月) ■特別支援学校高等部学習指導要領告示(平成31年2月)

## II 本県特別支援教育の現状と課題

### 1 学びをつなぐ ～ 学びの連続性を重視した対応 ～

#### (1) 特別支援学校のセンター的機能の充実

**現状** ○小・中学校等支援、教育相談等の実施、地区における連携体制の整備を推進

**課題** ○巡回相談の活用促進  
○教育相談体制の充実・強化 等

#### (2) 小・中学校及び高等学校における校内支援体制の充実

**現状** ○各計画の作成、校内委員会の設置、特別支援教育コーディネーターの指名等、校内支援体制の構築を推進

**課題** ○通常の学級における各計画の作成率の向上  
○小・中学校及び高等学校間の支援情報の適切な引き継ぎ 等

### 2 学びを深める ～ 一人一人に応じた指導の充実 ～

#### (1) 教職員の専門性の維持・向上

**現状** ○全ての教職員が適切な指導及び必要な支援を行うために各種研修等を実施

**課題** ○基礎的な知識・技能の向上  
○各障害種の指導の専門性の維持・向上 等

#### (2) 特別支援学校の学習環境の充実

**現状** ○校舎の増改築、複数の障害種への対応、給食の実施など、多角的に推進

**課題** ○一定規模の学習集団の確保  
○県域における病弱・身体虚弱教育の充実 等

### 3 学びを生かす ～ 自立と社会参加に向けた教育の充実 ～

#### (1) キャリア教育の充実

**現状** ○特別支援学校における全体計画の作成、各事業により継続的にキャリア教育を推進

**課題** ○幼稚園、小・中学部、高等部の発達の段階を踏まえたキャリア教育の更なる充実  
○小・中学校等と連携したキャリア教育の推進 等

#### (2) 福祉、労働等の関係機関との連携による職業教育の充実

**現状** ○授業改善を図るとともに地域の関係機関との連携を推進

**課題** ○地域の特色を生かした学習の展開  
○実習協力事業等との連携強化 等

#### (3) 特別支援学校と地域等との連携の推進

**現状** ○交流及び共同学習を推進  
○学校運営協議会の設置

**課題** ○地域で学び、活動していくための基盤づくり  
○居住地校交流の推進 等

## III 基本方針 ～インクルーシブ教育システムの構築を目指して～

### 1 特別支援学校のセンター的機能の充実・強化

- (1) 特別支援教育巡回相談の充実
- (2) 特別支援学校の教育相談の充実・強化
- (3) 「地区特別支援連携協議会」を中心とした教育相談体制の充実・強化
- (4) 小・中学校及び高等学校における校内支援体制の充実及び連携強化

### 2 教職員の専門性の維持・向上

- (1) 特別支援学校教諭免許状の取得率の向上
- (2) 特別支援教育に係る研修の充実
- (3) 小・中学校等と特別支援学校間の指導の専門性の共有

### 3 特別支援学校の学習環境の充実

- (1) 特別支援学校の今後の在り方についての検討
- (2) 特別支援学校の基礎的環境整備の充実

### 4 キャリア教育・職業教育の充実

- (1) 特別支援学校におけるキャリア教育の充実
- (2) 特別支援学校における職業教育の充実
- (3) 小・中学校等との連携による特別な教育的ニーズのある児童生徒のキャリア教育の充実

### 5 特別支援学校と地域等との連携推進

- (1) 地域に開かれた特色ある学校づくり
- (2) 交流及び共同学習の更なる充実
- (3) 生涯を通じた学び、スポーツ・文化活動の推進

学びを「つなぐ」・「深める」・「生かす」



共生社会の形成

